

## 1. アルゴリズム探究

プログラム言語である、「Visual Basic for Application」または「Python」を活用して、基本的なプログラムから、高度なアルゴリズムを組み込んだプログラムを作成する知識と能力を身に付けることを目標とします。

また、情報社会に関する基礎的な知識や論理的な思考方法について学習し、社会人として必要なリテラシーを身に付けます。

## 2. コミュニケーションスキル

他者と意見交換をしたり、公衆の前でプレゼンテーションを行ったりしてコミュニケーションスキルを身に付けます。

### 【他者とのコミュニケーション】

- ・社会事象について調べ、自分の考えをまとめます。まとめたことについて他者と意見交流・集団討論をします。
- ※例 少子高齢化社会、地方創生、働く環境について考える、SDGs、情報化社会、感染症による社会への影響、防災など。
- ※進学希望者は小論文などのための情報収集に役立ちます。

### 【外部講師とのコミュニケーション】

- ・外部講師による講義を実施し、実際に現場で働く人々とコミュニケーションを取る機会を設けます。
- ・講義をもとにしてそれに対するグループワークや意見交換を行います。

### 【調査・探求・プレゼンテーション】

- ・社会事象、自分の興味関心のある仕事や学問についてプレゼンテーションソフトを使ってまとめ、発表会を行います。

### 【ビブリオバトル】

- ・他者に紹介したい本を紹介する大会に出場します。

## 3. ビジネスプラン探究

2年次におけるビジネスアイデアやマーケティングを基礎にして、発展させます。各自が主体的に活動することを通じて、チームワークやコミュニケーション能力を培うことを目的としています。

また、STP分析・SWOT分析などを通じて、さまざまな角度からビジネスプランの分析を行います。

## 4. 会計探究

1、2年で学んだ簿記・会計に関する諸論点について検討し、簿記・会計に対する理解を深める講座です。各自が主体的に活動することを通じて、チームワークやコミュニケーション能力を培うことを目的としています。ゼミ形式のグループワークを中心にを行い、定期的に報告をしてもらいます。報告の後、関連するテーマについてグループディスカッションを行い、簿記・会計の基礎的な知識の定着、相手に伝わる発表の仕方やレジュメの作り方についても学習します。「なぜ、そのような処理が求められるのか」という点を常に意識し、結論に至るまでの過程を探究します。

## 5. 起業探究 ―五商ショッピング―

これまで学習した商業科目の知識と技術を活用し、実際に「五商ショッピング」を起業・経営することで、自発的に課題を見つけ、解決する力を身につける講座です。

令和3年度より、株式会社JR中央線コミュニティデザイン様の協力で、国立駅に実際に出店し販売実習を行います

また、一橋大学の学生と共同で販売実習を行ったり、谷保駅周辺の商店街など、地域と連携したビジネスを実践したりします。

基本的に、何をどのように販売するのかすべて生徒たちが考え、決めることとなります。このような授業を経験することで、将来、ビジネスの現場で、様々な困りごとが解決できる力を身につけられると考えます。

## 6. 経済探究と実習

社会や経済の動きに目を向け、会社の仕組みや業績などの企業情報を収集し、企業の探究を行います。また、入社試験や入学試験にむけての時事問題のニュースを探求します。

具体的には、設定したテーマについて調べ、企画書・レポートの作成、発表、校外研修（予定）などを行います。

また、グループ学習、グループ発表なども行います。企業研究の一連の学習を通して、効果的な文書の作り方やプレゼンテーションソフトを利用した発表やディベートを通してコミュニケーション能力を高めることも目標とします。

## 7. 広告デザイン研究

指定したテーマにそって、課題を考え研究して、ワープロソフトを使い作品を制作し、発表を行います。コンテスト等への応募も検討しています。フォントの変更・文字の加工・図形の加工・特殊文字・行間隔など文書作成ソフトウェア活用能力を体得することに加え、ソフトの操作技術のみならず、自ら考える力と、表現する能力と総合的な創造力の発揮し、課題であるテーマに対し、広く社会の情報を集めテーマに対して探究を行い、課題を作成し発表・提出します。

## 8. 消費者行動探究（専門書を読んでみよう）

「オヤジ臭対策ばっちりの化粧品」をあなたは購入するでしょうか？購入するとすればその理由は何ですか？反対に購入しないとすればその理由は何ですか？

これらの問いからわかるように、皆さんが日頃目にしている商品やサービスは、すべての人に愛用されることをめざしていません。特定の誰かのために作ったり提供したりしているのです。

消費者が商品を購入する理由あるいは購入しない理由を、専門書を読むことや議論することを通じて考えていくことがこの講座の目的です。そして将来、商品・サービスを提供する側になったときに活かせる考え方を学んでいきます。

## 9. 文化共生探究

・多文化共生についての概要とその要素を理解し、一橋大学などの外部機関と連携したフィールドワーク（国際交流）などの体験を通して、さらに理解を深めます。

・JICA 東京や地球ひろばを訪問して、企業による CSR（企業の社会的責任）活動をはじめ市民レベルの国際協力を通して、開発途上国への支援の取り組みを理解します。

・SDGs の目標の 17 について、個々が地球市民として自分の役割と持続可能な未来への責任をより深く認識する。

・以上の学習から「知る」⇒「繋がる」⇒「発信する」実践を通して、※グローバル・コンピテンスを身につけます。

## 10. 地域研究

～くにたち～ について知る。

五商が根ざす国立のまちと周辺多摩地域について、調査研究・発表・グループワークなどの探究活動を行います。

また、コミュニケーション能力を発揮し、地域の様々な年齢層の方々から情報を得て、ボランティア活動をとおした地域調査を行います。土、日、祝日、夏休みなどにも数回の実習があります。地域活動に貢献できることが望ましく思います。

### 11. 日本の伝統と文化の研究

昔から人々に伝わっている日本の伝統や文化を調べ、研究します。

例えば・・・【市松模様】や【麻の葉模様】は『日本の文様』として、近年のアニメ作品でも注目されました。また、オリンピックのポスターなどでも取り入れられており、私たちの身の回りでも商品のパッケージに使われたりしています。

日本の各地に伝わる工芸品を調べたり、各地の文化を比較したり、各自でテーマを決めて、レポートを作成します。

調査・研究からレポート作成し、実習も行い、発表もあるので、かなり幅広く学んでいく講座です。

### 12. 時事問題 探究

テレビ番組や新聞記事を利用しながら日々の時事問題について探究します。

新聞に掲載されているニュース解説の記事を切り抜いてスクラップし、イラストや図表を読み解きながら、本文の中からその情報を探し出して線を引きながら理解を深めます。天声人語のコラムを読み、その内容を書き写します。その作業を通じて身の回りで起きている事象や出来事に敏感になるとともに語彙力や文章力を培う。報道ドキュメンタリーの映像を見ながら政治経済の動きや、暮らしに直結する話題など幅広いテーマで学びます。

学んだ内容に関しては、グループ学習や発表を行います。